



楽し、たのし！進む、すすむ！励む、はげむ！ われらの弦巻中学校

学校だより発行日 令和7年 10月25日
第6号 世田谷区立弦巻中学校長 加藤ユカ



優しく、美しい言葉を心に刻み、歌に乗せて、さあ合唱コンクール

加藤 ユカ

10月に入り、朝夕が少しずつ冷え込む日が多くなって、急に秋を感じる今日この頃です。いつもは北門（正門）の桜の落ち葉を感じながら登校していましたが、この桜の木々も校舎改修で切られてしまうかと思うと悲しくなってしまう。毎週月曜日に落ち葉掃きボランティアをはじめています。美化委員の人たちも協力してくれています。落ち葉がなくなるまで、近隣の地域の人たちや主事さんたちの役に立てたらいいなと思います。

弦巻中学校は、10月25日（土）の学芸発表会舞台部門『合唱コンクール』に向けて、子どもたちが心をひとつに『～Best memory～優唱目指して響かせよう私達のハーモニー♪』をスローガンに、全力で取り組んでいます。リハーサルで、さらに火が燃え上がり、放課後練習では気合溢れる歌声が校舎中に響き、校長室まで震えています。来年度の合唱コンクールは、体育館の改修にともない新しくできた「世田谷区民会館」で平日開催で行います。学校の体育館で行う最後の合唱コンクールになるかもしれません。古い校舎もなくなってしまいます。65年間弦巻中を見守ってくれた古い校舎とともに、最高の思い出を作りましょう。



さあ、いよいよ泣いても笑っても合唱コンクール本番です。前日の最後の放課後練習を終えて、みんな満足そうな表情で、歌を口ずさみ下校している生徒もいました。課題曲&自分たちが選んだ合唱曲の歌詞には、『美しい言葉』があふれています。ぜひ、歌に気持ちを込めて、心に乗せて、美しい言葉で歌い上げてください。



3年生の課題曲「大地讃頌」は、私が中学3年生の時にも合唱祭で歌いました。「大地讃頌」は作者の大木惇夫氏が、自然への感謝と、戦争や天災といった人間が犯した過ちを繰り返さないために平和への強い祈りを込めて「土の歌」というカンタータの終曲として書いたそうです。大木氏の故郷は広島です。故郷を襲った原爆を経験しています。3年生の皆さんは、広島で悲惨な戦争を二度と繰り返さない！！という決意をしてくれましたね。ぜひ、その時の思いを歌詞に込めて歌って欲しいです。

2年生の課題曲は「予感」。弦巻中2年目の課題曲です。はじめて聞いた時に、曲や歌詞に感動しました。音楽科の中谷先生が2年生に歌わせたかった曲には、どんな意味があるのだろうと調べてみました。そして、「遠山正瑛」氏の業績がモデルとなっていることを知りました。遠山氏は、戦前、中国に渡り、ゴビ砂漠が農地を侵食し、多くの人たちが餓死していく様子を目の当たりにして、砂漠を緑化して、農業を可能にしようと決意したそうです。日中戦争がはじまり、やむなく帰国。でもその決意は忘れることなく、77歳で、中国のゴビ砂漠で植林をはじめ、決してあきらめることなく砂漠に森を蘇らせた人なのです。「予感」の歌詞には、未来への希望、困難に立ち向かう勇気が込められています。そんな気持ちを込めながら、一人一人の希望を歌詞に込めて歌い上げてください。

1年生の課題曲は「夢の世界へ」。この曲を聞くたびに、弦巻中の1年生を思い出します。初めての合唱コンクールで歌う歌。歌詞も美しい言葉で紡がれ、歌とともに情景が思い浮かびます。この歌が誕生した1970年代には、中学生向けの合唱曲がとても少なかったそうです。教科書会社の若手編集者が作曲に参加し、完成させた合唱曲です。当時、経験が浅い若手の作品なので、社内では、あまり評判がよくなかったようですが、学校現場で教員を対象にアンケートをとったところ第1位。高評価だったようです。中学生に歌わせたい曲として作られた「夢の世界へ」には、若き編集者と先生たちの熱い思いが込められています。そんな思いを感じながら歌って欲しいです。

さて、10月15日～弦巻中学校では「美しい日本語週間」が始まりました。以前は、世田谷区で教科日本語の授業の取組の一環として世田谷区立全小・中学校で実施してきたのですが、現在は、弦巻中学校の独自の取組として続けています。なぜなら、日本語について深く考える機会をもつことを大切にしているからです。美しい日本語週間では、日本語にまつわる校長講話をはじめ、弦中独自の日本語への取組（ポスター作り）と3年生の日本文化の体験授業「華道」を行っています。



<美しい日本語週間 校長講話より> (一部抜粋)

言葉は文化、その文化が受け継がれるように、正しい日本語が風化されることがないように、言葉で思いが伝えられるように、日本全国世田谷だけが作った教科です。教科日本語は、平成19年(2007年)に作られて、小学校1年生から中学3年まで、今なお続いています。

小学校の日本語で何やったか覚えていますか? 「国破れて山河あり。子曰く…。春はあけぼの」など、漢詩、論語、随筆など音読しませんでしたか? 音読した時は、意味わからなかったけど、中学校の国語の授業でも学習していますね。小学校の日本語の授業では、日本語の響きやリズムを味わうための学習でした。耳に残る言葉。千年も前から受け継がれてきた言葉の意味を理解するというより、日本語の響きを味わったのです。忘れてしまった日本語もあるかもしれませんが、心には確かに刻まれています。

さて、今日は、日本語の持つ力についてお話します。

私は、日本語には、私たちが普段使う言葉だけでなく、心を豊かにし、人とのつながりを深くする不思議な力があると思います。日本語だけでなく、それぞれに自分の住んでいる、生まれた国の言葉があると思います。その言葉を『母国語』と言いますが、日本語同様、同じ力を持っていると思うのです。その力を育むための「美しい日本語の習慣」を、皆さんと共有したいと思います。

1. 言葉は心を映す鏡

言葉遣いは「心の状態」を表します。丁寧な言葉、温かい言葉は、相手への思いやりや尊敬の気持ちを伝えます。一方で、乱暴な言葉や人を傷つける言葉は、周りの人の心も曇らせ、不快にさせてしまいますが、それと同時に、自分の心も傷つけて痛めつけているのです。自分の心もトゲトゲになるってことです。

「美しい言葉」とは、単に丁寧な敬語のことだけではありません。例えば、「ありがとう」「ごめんなさい」という素直な感謝や謝罪の言葉。これらは、人間関係を円滑にし、お互いを尊重する上で最も大切な言葉です。だから挨拶が大切と言いつけるのです。弦中は、『あいさつ』を大事にしています。

それらを意識して、日本語を使ってほしいのです。美しい日本語は、心を豊かにする。

2. 美しい言葉が生まれる二つの習慣

美しい日本語を身につけるために、ぜひ意識してほしい習慣が二つあります。それを考えてみてください。

校長講話では、時間もなかったので、みなさんへの課題として残しました。さて、考えてみましたか?

私が考える「習慣」を3つ紹介します。

◎相手の心に寄り添う想像力

皆さんは、友だちや先生、家族と話すとき、相手がどんな気持ちでいるかを想像していますか? 相手の気持ちを想像することで、「どんな言葉を選んだら伝わるか」「どう言えば相手は喜んでくれるか」と考えるようになります。例えば、先生に質問するとき、「先生、これ教えて!!」ではなく、「先生、すみません、ここを教えてくださいませんか」と尋ねる。この違いはどうか。この少しの意識が、相手との間に信頼関係を生み、皆さんの成長を後押ししてくれます。

◎美しいものを言葉にする習慣

道端に咲いている小さな花、休み時間友だちと笑いあった一瞬の輝き、夜空を見上げてみた月、真っ赤な夕焼け…。私たちの周りには、美しいものがたくさんあります。その美しさや感動を、心の中で終わらせるのではなく、言葉にしてみましょ。例えば、「昨日の満月見た。すごくきれいだったね」と誰かに話したり、日記に書き留めたりしてみる。そうすることで、自分の感性が磨かれ、より豊かな表現力が身についていきます。日本語には「花筏(はないかだ)」「風花(かざはな)」など、情景の美しさを表す言葉が豊かにあります。私が最近であった美しい言葉「柳暗花明(りゅうあんかめい)」です。春の景色の美しいようすを表す言葉だそうです。小さな感動を言葉にすることで、皆さんの心が育まれます。

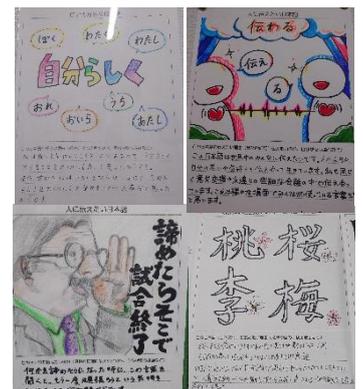
◎言葉の力を未来につなげる

皆さんはこれから社会に出て、たくさんの人々と出会い、関わっていきます。そのとき、美しい言葉遣いは、皆さんの大きな財産となります。美しい言葉は、皆さんの人柄を伝え、信頼を築き、多くのチャンスをもたらしてくれます。反対に、言葉を雑に扱うと、大切な縁を逃してしまうことにもなりかねないのです。

おわりになりますが、「美しい日本語」は、私たちの「美しい心」から生まれます。そして、美しい言葉を使うことで、さらに心が磨かれていきます。ぜひ、今日から「相手の心に寄り添い、美しいものを言葉にする」ことを意識してみてください。その習慣が、皆さんの未来を、より豊かで美しいものにしてくれるはずですよ。

これで、私の話を終わります。

今年もすてきな日本語ポスターが出来上がりました。ぜひ見てください!! =>



河口湖移動教室を終えて

1年C組担任 松延 実先生

9月17日(水)からの3日間、河口湖移動教室が実施されました。1年生にとって中学校生活初めての宿泊行事となり、普段の学校生活とは違った環境で、生徒にとっても教員にとっても有意義な3日間になりました。

1日目のテーマは「非日常」。まずは富士山5合目から「御中道散策」。いつもは遠くから見ている富士山の登山道を実際に歩き、雄大な自然を感じることができました。天気にも恵まれ、山から見下ろす町並みの景色は絶景であり、生徒の記憶にも残ったことでしょう。宿舎に着いて休む間もなく夕食の「うどん作り」。粉から自分たちでうどんを作るという貴重な体験ができました。2日目のテーマは「自然」。「オリエンテーリング」を行い、自然を感じながら班での協力を発揮することでゴールを目指しました。午後は弦巻中で初となる「森と湖の楽園」での宝探しゲーム。地図を頼りに、大自然の中であつという間の90分を過ごしました。3日目のテーマは「人権学習」。牧場にて「酪農体験」を行いました。乳しぼりや厩舎の掃除を通じて”命をいただく”ことを学びました。酪農家の方のお話では、小林牧場の小林さんのお話を聞きました。(CD組)お話の壮絶な内容に心を打たれた生徒も多くいたようです。

「一生懸命頑張っていれば、必ず助けてくれる人がいる。日々自分の仕事を一生懸命頑張りと、人とのつながりを大切にしておかなければならない。」生徒たちには、このメッセージを忘れずに、学び続けていってほしいと思っています。

この3日間の移動教室は、生徒たちにとって忘れられない思い出になったことでしょう。これからの中学校生活での様々な場面に活かしていってほしいと思います。また、2年生では校外学習、3年生では修学旅行が予定されています。この経験を、生徒たちが自分で考え行動する材料の1つにしてほしいと思います。

最後に、実行委員や各クラスの班長の生徒たちは、この移動教室を成功させるために様々な活動で先頭になってくれました。改めて、本当にありがとう。(サプライズの花火はどうでしたか?楽しめましたか。校長談)



令和7年度 第75回 世田谷区立中学校陸上競技大会

女子の部：第2位 男女総合の部：第7位

10月3日(木)『世田谷区総合運動場陸上競技場』で、第75回世田谷区立中学校陸上競技大会が開催されました。出場者を募り、放課後の練習会を実施、当日を迎えました。当日体調不良やけが等で出場できなかった選手もいましたが、トラックでも、フィールドでも出場した弦巻中学校の代表生徒は、最後の最後まで全力で自分の力を出し切りました。応援も頑張っていました。

<個人入賞おめでとう>

女子1年100m 2位

女子2年100m 1位

男子1年1500m 3位

男子共通1500m 4位

女子共通800m 3位

女子1年4×100mR 4位



<出場選手・種目> (敬称略)

種目	名前	種目	名前
1年女子100m		1年男子1500m	
1年男子100m		2年男子1500m	
2年女子100m		共通女子800m	
2年男子100m		共通男子1500m	
共通女子100m		共通女子走幅跳	
共通男子100m		共通男子走幅跳	
共通男子200m		共通男子高幅跳	
1年女子4×100mリレー			
1年男子4×100mリレー			
2年男子4×100mリレー			
共通女子4×100mリレー			
共通男子4×100mリレー			

充実した3日間の職場体験第

職場体験担当 浅野正太先生

10月8日(水)～10日(金)の3日間、第2学年では職場体験を実施しました。昨年の12月より、「働く」とはどういう意義があるのかについて考え、今年度の6月12日(木)のガイダンス説明会から本格的な準備が始まりました。まず、自分が担当する事業所について調べ、まとめるを行いました。9月5日(金)には、ハローワーク渋谷の方をお招きし、マナー講座を行い、働く上で大切な礼法や受け答えの仕方などを学ぶことができました。また10月1日(水)には、ほとんどの事業所で事前訪問を行うことができました。初めてお会いする方に挨拶に行くことはとても緊張しているようでしたが、しっかりと事業所の方に挨拶をすることができました。そして迎えた10月8日(水)からの職場体験では、それぞれの事業所でたくさんの経験を積むことができ、仕事をやりきったという充実感が学校での帰着報告で、一人一人から感じることができました。ぜひこの3日間で経験したことを事後学習にまとめ、今後の進路や卒業後の進路選択にも活かしてほしいと願っています。

最後に、今年度も第2学年の職場体験にご協力いただきました59の事業所の皆様には、ご多用の中、時間を割いて丁寧にご指導くださいましたことを教職員一同深く感謝いたします。



<今月・来月の予定> ※人権教育の一環として、毎月人権に関わるカレンダーを掲載します。
 ※学校関係者評価アンケートが、10月28日～11月10日までの回答となります。「すぐーる」でご依頼いたしますので、速やかな回答をどうぞよろしくお願いいたします。昨年度より、質問項目が少なくなっています。

11月の予定	10月の予定
<p>11月 児童虐待防止推進月間 全国青少年健全育成強調月間 1日(土) 弦巻小学校運動会 4日～7日 進路面談(3年) 5日(水) 世中研(教科部会) 区スピーチコンテスト 7日(金) マラソン大会事前健診(1組) 漢字検定 15:30～ 10日(月) 安全指導 肢体不自由児愛護の日 11日(火) 避難訓練 12日～25日 女性に対する暴力なくす運動 12日(水)～14日(金) 期末テスト 12日(水) 世中研(領域部会) 13日(木) 学校保健委員会 13:30～ 14日(金) 専門委員会 17日(月) 多様性理解研究授業&研修会 18日(火) デフリンピック観戦(1年・1組) 20日(木) 合同マラソン大会(1組) 世界子どもの日 21日(金) 学校協議会・学校運営委員会 23日(日) 英語スピーキングテスト(3年) 25日(火) 女性に対する暴力撤廃国際デー 28日(金) 命の授業(2年) 30日(日) 弦巻町会防災訓練</p>	<p>10月 高齢者就業支援月間 1日(水) 法の日 河口湖連合移動教室 職場体験事前訪問(2年) 1日～7日 法の日週間 2日(木) 区陸上競技大会(3日予備日) 4日(土) 第2回英語検定 6日(月) 避難訓練 卒業アルバム個人写真 撮影(3年) 7日(火) 安全指導 8日(水)～10日(金) 職場体験(2年・21) 9日(木) 10日(金) 華道体験(3年・1組) 10日(金) 職場見学(2) 進路説明会(3年) 10日(金) 世界メンタルヘルスデー 11日(土) 松丘小学校70周年記念式典 14日(火) 区学習習得確認調査(3年) 評議会 15日(水) 美しい日本語週間(始) 専門委員会 生徒会サミット 16日(木) 合唱コンクール特別時程始 23日(木) 学校公開期間(始) 生徒会朝礼 合唱コン学年リハーサル 学芸発表会(展示部門始) 24日(金) 美しい日本語週間(終) 国連デー 25日(土) 学芸発表会(舞台部門) 学校公開期間(終) 27日(月) 振替休業日 29日(水) 優郷の学び舎新入生保護者説明会 29日～11月7日 進路面談(3年)</p>

毎月10日「あいさつ・声かけの日」
 毎週月曜日、落ち葉掃きボランティア

<本校のホームページをご覧ください。http://school.setagaya.ed.jp/tsuki>
 学校日記は携帯電話からもアクセスできます。右のQRコードが携帯サイトです。
 携帯サイトは、緊急のご連絡を掲載することもあります。ご利用ください。
 携帯では通信費がかかります。
 今年度も、HPを充実させてまいります。よろしくお願いいたします

